

< 談話 >

弾道ミサイル発射に抗議します

2017年12月1日

新日本婦人の会 事務局長 高杉しゅん

北朝鮮の繰り返される核実験と弾道ミサイルの発射強行は、国連で核兵器禁止条約が採択された世界の流れに逆行する暴挙であり、強く抗議します。

同時にいま、戦争は絶対に避けなければなりません。緊張を激化させる軍事的行動はやめ、米朝両国が直接対話することこそが急がれます。

とりわけ日本政府が、これまでの「対話否定」の立場をあらため、「対話による平和的解決」の外交努力を尽くすことを求めます。